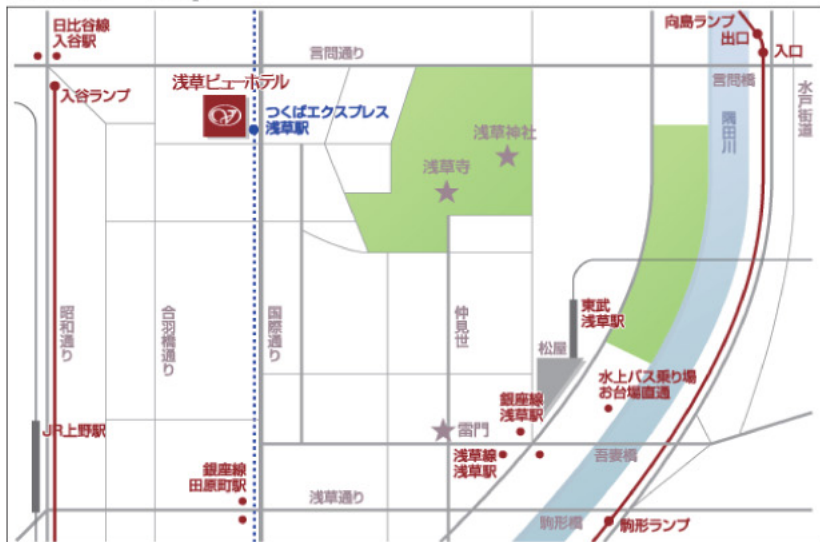


Access Map



■大会会場

浅草ビューホテル 〒111-0035 東京都台東区西浅草3-17-1 Tel.03-3847-1111

■交通のご案内

*電車・バスにて

つくばエクスプレス「浅草駅」直結、東京メトロ銀座線「田原町駅」徒歩7分、都営浅草線「浅草駅」徒歩10分、東武線「浅草駅」徒歩10分、JR「上野駅」タクシー5分程度

*お車にて

首都高速6号線「駒形ランプ」、首都高速1号線「上野ランプ」、首都高速1号線「入谷ランプ」

*リムジンバスにて(飛行場とホテルを結ぶリムジンバスが運行しています)

<http://www.viewhotels.co.jp/asakusa/access/index.html> (ホテル発要予約・空港発先着順)

ひとの
ときを、
想う。 JT



THE PIPE CLUB
OF JAPAN

平成25年10月6日(日)
〔会場〕東京浅草ビューホテル
主催/日本パイプクラブ連盟
後援/日本たばこ産業株式会社

全日本パイプスモーキング
40th 選手権大会

写真提供:台東区

第40回 全日本パイプスモーキング選手権大会

恒例の全日本パイプスモーキング選手権大会が近づいてまいりました。

第40回大会は第35回大会を開催した浅草にて、気分を新たに開催する運びとなりました。当地は35回大会以後、話題のスカイツリーも建設され周囲に元気を振りまいております。江戸文化の伝統と最新の都市の姿を併せ持つ浅草は常に新しい情報を発信しています。年に一度のこの貴重なチャンスを、パイプ片手に旧交を温め新しい絆を結んで、思い出深い大会となるよう、日本パイプクラブ連盟と主管クラブである日本パイプスモーカーズクラブが準備を進めてまいります。何かと騒がしい世の中ですが、パイプを燃らせて静かに思索に耽る、この人生の醍醐味は何ものにも代え難い我々の財産です。様々の分野の同好の士が思いを一つにして集まります。

皆様お誘い合わせの上、お揃いでのご参加を心よりお待ちしております。

第40回大会実行委員長 斎藤義樹

平成**25**年**10**月**6**日(日) 受付/午前 10:00 開会式/ 11:00~
閉会/ 16:30頃 ※競技終了後、表彰式・パーティを行います。

会場 ●浅草ビューホテル 飛翔の間(4階) 〒111-8785 東京都台東区西浅草3-17-1
Tel.03-3847-1111

参加資格 ●20歳以上の方[女性歓迎]

参加定員 ●250名

参加費用 ●18,000円(競技およびパーティ) 6,000円(パーティのみ)

表彰 ●個人戦1~10位 団体1~3位 レディース1~3位

※優勝者は来年開催される第13回世界大会(ドイツ、ケルン)への遠征派遣選手に選ばれる。

申込方法 ●別紙の参加申込用紙に必要事項を記入し、下記の申込先にFax送信、参加費用をお振込みください。【申込期限：平成25年9月6日迄に完了のこと】

申込先
日本パイプクラブ連盟
森谷周行 宛
Tel/Fax.
03-3465-3034

振込先 三井住友銀行 幡ヶ谷支店(669)
●普通 4182244
●二ホンパイプクラブレクメイゼンコクタイカイコウザ

ご注意

①参加費用のお振込みがない場合、申込みを取り消されたものとします。

②大会に参加されなかった場合でも、お振込みの参加費用は返却できません。

③大会エントリーの完了通知は特にいたしません。大会当日、会場受付でご確認下さい。

④参加費用の振込手数料は申込者のご負担でお願いします。

⑤参加費用振込領収書は特に発行しません。お振込金額欄の振込金受領書で代えていただきます。

大会ルール

1. 使用するパイプは、実行委員会支給のプライヤー製ピリヤード型のパイプとする。
2. 使用するタンパーは、実行委員会から支給される木製のものとする。
3. 使用するタンパーは、直径15mm・長さ100mmとする。直造り品とはならない。
4. 使用するタバコは、実行委員会より支給される。分量は3g、種類は大会前に発表される。
5. 使用するマッチは、実行委員会より支給される。
6. タバコをほくしたり、タンパーの灰を払ったり、マウスピースのジュースを出すために、A4サイズの紙が実行委員会より支給される。
7. 支給された用具以外のもは使用してはならない。
8. 配布されたタバコは、合図があるまで手をふれてはならない。
9. 配布されたタバコは、合図があった後、5分以内にパイプに詰めなければならない。
10. タバコに異物を混入したり、タバコを湿らせてはならない。
11. 着火の際、マッチの使用は2本とする。
12. 着火のための時間は、最初の60秒間とする。
13. タバコの火が消えた者は速やかに時計審判に申告し、その時間が記録される。
14. 終了したものは立座し、別の場所に移動しなければならない。
15. 火がついていることを確認するため、時計審判は煙を出すことを命令することができる。
16. 灰等を流石に捨てることができるが、タバコを再びボウルの中に戻すことはできない。
17. 競技中にマウスピースを外し、A4の紙の上に叩いてジュースを出すことができるものとする。
18. ボウルの上より口または鼻で火種を吸ってはならない。
19. ボウルをいかなる方法でも叩いたり振ってはならない。
20. タンパーはパイプをくわえている時のみ使用することができる。
21. 参加者は、競技進行に関してアピールすることができる。
22. パイプとタンパーが揃った場合は失格とする。上位10名のパイプとタンパーは審判が検査するものとする。
23. 参加者は、競技中は所定の位置より離れてはならない。
24. 参加者が公正でない行為を行った場合、失格とする。
25. 最も長く吸った者を優勝とする。
26. 順位の設定は審判長が行う。
27. 団体戦を併せて行うものとする。
28. 団体とは、P.C.J.加盟のクラブで3名以上の代表者を送ったチームをいう。
29. 団体優勝は、そのチームの上位3名の記録の合計による。
30. 参加者のうち、最も長く吸った女性を女性チャンピオンとする。
31. 競技結果に異議のある場合、競技終了後15分以内にアピールができる。

大会事務局

(運営に関するお問合せ先)

- 日本パイプクラブ連盟理事
長森谷周行
Tel/Fax: 03-3465-3034
- 日本パイプクラブ連盟ホームページ
<http://www.pipeclub-jpn.org>

大会使用たばこ



「桃山」
Momoyama